

経歴

ヴァンダナ・シヴァ

- 1952 インド、ウッタラーカンド州デーラ・ドゥーン市生まれ
 1973 インド、パンジャブ大学修士号(物理学)
 1976 カナダ、ゲルフ大学修士号(科学哲学)
 1978 カナダ、ウェスタン・オンタリオ大学博士号(量子理論)
 1979-82 インド理科科学院、インド経営大学にて学術的研究
 1982- 科学・技術・自然資源政策研究財団(現、科学・技術・エコロジー研究財団)創業者、理事長
 1987- 種子保全運動を開始、1991年よりナヴダニヤ(Navdanya)運動として生物多様性や資源保全の活動を国内外で広く展開
 1993 ライト・ライブリフッド賞
 国連環境計画グローバル500賞
 国連アースデイ国際賞
 オランダ王国ゴールデン・アーク勲章
 1994- グローバリゼーションに関する国際フォーラム創立メンバー、役員
 1997 ゴールデン・プラント賞
 2001- イギリス、ドゥーン・バレーに持続可能な生活のための国際大学「種子の学校(Bija Vidyapeeth)」創設
 2007- ワールド・フューチャー・カウンシル評議員
 2009 セーブ・ザ・ワールド賞
 2010 シドニー平和賞
 2010-11 オレゴン大学法科大学院法政特別教授
 2011 カルガリー平和賞
 トマス・マートン賞
 ノルウェー、オスロ大学名誉博士

主な著作

- 『生きる歓び—イデオロギーとしての近代科学批判』ニューデリー:カリ・フォー・ウィメン;ロンドン:ゼッド・ブックス, 1988. [六カ国語翻訳版あり 日本語版:熊崎実訳, 築地書館, 1994.]
 『緑の革命とその暴力』ロンドン:ゼッド・ブックス;ベナン:サードワールド・ネットワーク, 1991. [日本語版:浜谷喜美子訳, 日本経済評論社, 1997.]
 『エコロジーと生存の政治学—インドの天然資源をめぐる対立』カリフォルニア:セージ・パブリケーションズ, 1991.
 『生物多様性の危機—精神のモノカルチャー』ニューデリー:ゼッド・ブックス, 1993. [イタリア語・日本語版翻訳あり 日本語版:高橋由紀・戸田清訳, 三一書房, 1997.]
 『エコフェミニズム』(共著), ニューデリー:カリ・フォー・ウィメン;カナダ:ファーンウッド・パブリケーションズ;ロンドン:ゼッド・ブックス, 1993. [ポルトガル語翻訳版あり]
 『バイオポリティクス』(共著), ロンドン:ゼッド・ブックス, 1995.
 『バイオバイラシー—グローバル化による生命と文化の略奪』ボストン:サウス・エンド・プレス, 1997. [スペイン語・イタリア語・日本語翻訳版あり 日本語版:松本文二訳, 緑風出版, 2002.]
 『食糧テロリズム—多国籍企業はいかにして第三世界を飢えさせているか』ボストン:サウス・エンド・プレス, 2000. [日本語版:竹内誠也・金井塚務訳, 明石書店, 2006.]
 『明日の生物多様性』ロンドン:チームズ・アンド・ハドソン, 2000. (ドイツ環境基金賞)
 『生物多様性の保護か、生命の収奪か—グローバリズムと知的財産権』ロンドン, ニューヨーク:ゼッド・ブックス, 2001. [日本語版:奥田暁子訳, 明石書店, 2005.]
 『特許権—神話と現実』, ニューデリー:ペンギン・ブックス・インディア, 2001.
 『ウォーター・ウォーズ—水の私有化、汚染そして利益をめぐって』ボストン:サウス・エンド・プレス, 2002. [日本語版:神尾賢二訳, 緑風出版, 2003.] (イタリア、アックイ・アンピエンテよりケン・サロ・ウィワ賞)
 『アース・デモクラシー—地球と生命の多様性に根ざした民主主義』ボストン:サウス・エンド・プレス, 2005. [日本語版:山本規雄訳, 明石書店, 2007.]
 『石油ではなく種子を一気候変動危機における環境的正義』ボストン:サウス・エンド・プレス, 2008.
 ※原著すべて英語版(著書タイトル、邦訳版あるものは邦訳版より)